

留学生就職活動体験談 2025

投稿者

氏名: 賈 志正

国籍: 中国

専攻: 総合学術研究科
情報マネジメント専攻

日本滞在期間:

3.5年 (本学修了時)

日本語能力レベル:

日本語能力試験 N1

勤務先

日本ヒューレット・パッカード
合同会社(日本 HPE)

業務内容と担当業務

サービスエンジニアとして、海外開発部門と連携した障害対応や、新規ビジネスの推進・既存ビジネスの課題解決に向けた技術支援を行っています。

日本で就職しようと思った理由は？

一番大きな理由としては、自分に挑戦しなかったからです。ただこのまま帰国するのではなく、日本の職場で自分の日本語や技術をより一層高めたいと思い、この道を選びました。

勤務先を選んだ理由は？

もともと情報専攻ということもあって、IT 分野には以前から興味があり、自然と IT 業界を志望するようになりました。

また、日本語だけでなく中国語や英語も使えるので、そういった語学力を仕事の中で活かせる環境がいいと考えて、その点で、グローバルに事業を展開している企業に魅力を感じました。

就職活動の際の応募企業数は？

エントリーは 15 社以上、最終面接は 3 社でした。

面接でよく聞かれた質問は？

志望理由や困難を乗り越えたエピソード、力を入れて取り組んだことなどです。

また、チームワークを重視している会社が多いため、チームの中でどのような役割を担っていたのかについてもよく聞かれました。

効果的だった就職活動対策は？

効果的だった就職活動対策は、自己分析の際に自分一人だけで考えるだけでなく、他の人と相談しながら進めることだと思います。

他人から「自分がどのような人なのか」を教えてもらうことで、自分のイメージがより立体的になると思います。

また、業界や職種で迷ったときは、キャリアセンターの先生方に相談してみると良いアドバイスがもらえると思います。

私自身も当初、業界はすでに決めていたものの、職種ごとの違いや名称がよく分からず、とても迷っていました。ですが、キャリアセンターの先生に一度相談したことで、自分に合った職種をすぐに見つけることができました。

後輩へのアドバイス

私からのアドバイスは、以下の三点です。

1. 早めに動き出してください。

日本の就活は思っているよりも早く始まるので、できれば卒業年度の半年前から動き出すのが理想です。

2. やりたいことを早めに明確にしてください。

3. やりたいことと企業の業務がマッチしているかどうかを確認してください。

たとえ能力が足りていても、企業の求める人物像や業務内容に合わなければ、落ちてしまう可能性も高いです。

ES や面接で落ちることも、おそらくこれから皆さんが経験すると思います。その際は、その場で落ち込みすぎず、少し前向きに捉えることが大切だと思います。

早めに動き出して、さまざまな経験を積み、きっと自分に合った良い会社に出会えるはずですよ。

本命でも滑り止めでも、人生はこれからです。私たちは無限の可能性を持っています。どんな会社に入っても、その後の努力次第で必ず良い結果につながると思います。

皆さんのことを心から応援しています。頑張ってください！